I	種	項目	管理基準値(mm)	(参 考) 規格値(mm)	測定基準
11 橋	橋台工	敷幅 (B)	⊕ 30		橋軸方向の断面寸法は 中央及び両端部で測定 し、その他は構造図の寸 法表示箇所を測定する。
梁下		控壁の厚 さ(T)	÷ 20 ÷ 13	<ul><li>○ 20</li></ul>	INDEXT EITHER TO BE
部工		高さ(H)	(±) 30		
事		中心線の ズレ(e)	± 30	± 50	
		天端長(L <sub>1</sub> )	⊕ 30	<ul><li>○ 50</li></ul>	
		敷長(L <sub>2</sub> )	(±) 30		
		胸壁間距 離(L3)	<b>(±)</b> 20	⊕ 30	
		橋台沓部	「1 共通工事の精度を 要するもの」の項に定 めるところによる	同 左	同 左

管	理 方	式		
管理図表に よるもの (様式 2-1、 2-2)	海 結果一覧表 によるもの (様式 3-1)	構造図に朱	測 定 箇 所 標 準 図	摘  要
	構造のに生まれる。	敷のさの端厚、ズ長間野のさの端壁間のさの端壁間のさの端壁間のとの場のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域の	L <sub>3</sub> H H H E L <sub>1</sub> E L <sub>2</sub>	2 ス場 間脚中 おる。   日間   日間   日間   日間   日間   日間   日間   日
同左	同 左	同 左	同左	

J	種	項目	管理基準値(mm)	(参 考) 規格値(mm)	測定基準
11 橋	橋脚工 「張出式	基準高(V)	<b>(±)</b> 15	± 20	橋軸方向の断面寸法は 中央及び両端部で測定 し、その他は構造図の寸
梁	重力式 半重力式	天端長 $(\ell_1)$	⊕ 30		法表示箇所を測定する。
下部		敷長 $(\ell_2)$	⊕ 30	<ul><li>○ 50</li></ul>	
エ		天端幅(B <sub>1</sub> )	① 20 ① 13	<ul><li>○ 20</li></ul>	
事		敷幅(B <sub>2</sub> )	⊕ 30	<ul><li>○ 50</li></ul>	
		高さ(H)	⊕ 30	<ul><li>○ 50</li></ul>	
		橋脚中心 間 距 離 (L)	<b>(±)</b> 20	± 30	
		中心線の ズレ(e)	⊕ 30	(±) 50	

	'	Is.			1
管	理方	式			
管理図表に	結果一覧表	構造図に朱			
よるもの	によるもの	記、併記す	測定箇所標準図	摘	要
(様式 2-1、	(様式 3-1)	るもの			
2-2)					
_	構造図に朱	基準高、天			
	記、併記す	端長、敷長、			
	ることが困	天端幅、敷			
	難なもの	幅、高さ、	L L		
	71m 01 0	橋脚中心間	<u> </u>		
		距離、中心	$\rightarrow$ $\begin{bmatrix} B_1 \\ V \end{bmatrix}$ $\leftarrow$		
		線のズレ	$\uparrow \downarrow \downarrow \uparrow$ $\uparrow \uparrow \downarrow $		
		NOR COOK	/		
			$egin{array}{ c c c c c } & H_2 & H_1 & H_4 & H_4 \\ \hline \end{array}$		
			$B_3$ $H_3$ $H_3$ $B_4$		
			B <sub>2</sub> B <sub>2</sub>		
			Ę Ę		
			$\left \ell_{1}\right $		
			/ ►   -     <b>V</b> <sup>112</sup>		
			$H_2$ $H_1$ $H_4$ $H_4$		
			J ! \ <del>▼</del>     <del>▼</del>     <del>1</del>		
			$ \longleftarrow $ $\ell_2$		

I	種	項目	管理基準値(mm)	(参 考) 規格値(mm)	測定基準
11 橋	橋脚工 (ラーメン式)	基準高(V)	(±) 15	⊕ 20	橋軸方向の断面寸法は 中央及び両端部で測定 し、その他は構造図の寸
梁		天端長(ℓ)	<b>±</b> 15	○ 20	法表示箇所を測定する。
部		天端幅 (B <sub>1</sub> )	⊕ 20 ⊝ 13	⊝ 20	
工事		中間幅(d)	<b>±</b> 15	⊝ 20	
		基礎幅 (B <sub>2</sub> 、b)	⊕ 30	⊝ 50	
		高さ(H)	⊕ 30	⊝ 50	
		厚さ(T)	÷ 20 ÷ 13	⊝ 20	
		橋脚中心 間 距 離	⊕ 20	± 30	
		中心線の ズレ(e)	⊕ 30	⊕ 50	

Ente			T		
管理図表に よるもの (様式 2-1、 2-2)	理 方 結果一覧表 によるもの (様式 3-1)	式 構造図に朱 記、併記す るもの	測定箇所標準図	摘	要
	構造図に朱 記、併記す ることが困 難なもの	基端幅基さ橋距線のズは、関、されば、関係のズロールが、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、ないのでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、は、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、な	$\begin{array}{c c} L \\ \hline \\ B_1 \\ \hline \\ V \\ \hline \\ H_2 \\ \hline \\ H_3 \\ \hline \end{array}$		
			$\begin{array}{c c} & & & & \\ \hline & & & & \\ \hline & & & & \\ \hline & & & &$		